

第10回 秋吉台音楽コンクール

10th Akiyoshidai Music Competition

弦楽器部門 Stringed Instrument

2021.

5.3 月祝 第1次予選
10:00～(予定)

5.4 火祝 第2次予選
*未定

5.5 水祝 本選
*未定

*第2次予選および本選の開始時刻は、前日の予選終了後決定します。
HPにてご確認ください。

《審査員》

黒木 岩寿 漆原 啓子 加藤 知子
金木 博幸 須田 祥子 玉井 菜採

入場無料

秋吉台国際芸術村 コンサートホール

コンクール最新情報は
芸術村HPへ
<https://aiav.jp>



◆ヴァイオリン

1) 第1次予選

①下記(a)~(c)からいずれかを選択

- (a) モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第3番 第1楽章
- (b) モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第4番 第1楽章
- (c) モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第5番 第1楽章

②パガニーニ：24の奇想曲作品1より任意の1曲

2) 第2次予選

①下記(a)~(c)からいずれかを選択

- (a) ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第1番 第1楽章
- (b) ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第5番 第1楽章
- (c) ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第6番 第1楽章
- (d) ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第8番 第1楽章

②10分程度のヴィルトゥオーゾ作品を自由選択

3) 本選 下記のいずれかを選択し、全曲を演奏すること。

- ベートーヴェン：ヴァイオリン協奏曲
- メンデルスゾーン：ヴァイオリン協奏曲
- チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲
- ブラームス：ヴァイオリン協奏曲
- シベリウス：ヴァイオリン協奏曲
- バルトーク：ヴァイオリン協奏曲第2番

◆チェロ

1) 第1次予選

- ①ハイドン：チェロ協奏曲D-Dur 第1楽章 展開部前まで
- ②ピアッティ：12のカプリスから任意の1曲

2) 第2次予選

①下記(a)、(b)いずれかを選択

- (a) ベートーヴェン：ソナタ第3番第1楽章
- (b) ベートーヴェン：ソナタ第4番第1楽章

②10分程度のヴィルトゥオーゾ作品を自由選択。

3) 本選 下記のいずれかを選択し全楽章を演奏すること。

- ドヴォルザーク：チェロ協奏曲
- シューマン：チェロ協奏曲
- エルガー：チェロ協奏曲
- チャイコフスキー：ロココ風主題による変奏曲
- ショスタコーヴィッチ：チェロ協奏曲第1番
- プロコフィエフ：シンフォニア・コンチェルタンテ

◆ヴィオラ

1) 第1次予選

①下記(a)、(b)いずれかを選択

- (a) ホフマイスター：ヴィオラ協奏曲ニ長調 第1楽章
- (b) シュターミッツ：ヴィオラ協奏曲ニ長調 第1楽章

②下記(a)~(c)いずれか1曲を選択し、任意の緩急楽章を1つずつ計2つの楽章を演奏すること。

- (a) レーガー：無伴奏組曲第1番 op.131d
- (b) レーガー：無伴奏組曲第2番 op.131d
- (c) レーガー：無伴奏組曲第3番 op.131d

2) 第2次予選

①下記(a)、(b)いずれかを選択

- (a) フンメル：ヴィオラ・ソナタ変ホ長調 op.5-3 第1楽章
- (b) シューベルト：アルペジオーネ・ソナタ D821 第1楽章

②10分程度のヴィルトゥオーゾ作品を自由選択。

3) 本選 下記のいずれかを選択し全楽章を演奏すること。

- バルトーク：ヴィオラ協奏曲
- ウォルトン：ヴィオラ協奏曲
- マルティヌー：ラブソディー・コンチェルト
- ヒンデミット：白鳥を焼く男

課題曲

◆コントラバス ※全てソロ・チューニングで演奏すること

1) 第1次予選

- ①ホフマイスター：コントラバス協奏曲第一楽章
- ②ハンス・フリーバー：無伴奏組曲より『プレリュード』と『ジーク』

2) 第2次予選

- グリエール：4つの小品(全曲)
(プレリュード、スケルツォ、インテルメッツォ、タランテラ)

3) 本選 下記のいずれかを選択し全楽章を演奏すること。

- ヴァンハル：コントラバス協奏曲 C-Ddur
- シュベルガー：コントラバス協奏曲第15番
- ポッテシーニ：コントラバス協奏曲第1番
- ポッテシーニ：コントラバス協奏曲第2番

第9回秋吉台音楽コンクールは新型コロナウイルス感染症拡大における緊急事態宣言発令期間と重なったため、開催中止となりました。

第8回 秋吉台音楽コンクール結果

コントラバス部門

2019. 4.19 - 4.21

コントラバス部門は第3回、第5回と続き3回目の開催となり、この部門では初めて海外からの参加もあり、総勢17名が3日間、寝食をともにしながら非常に熱い演奏を繰り広げました。今回、前回までは課されなかった近現代音楽が課題曲に選定され、コントラバスの新たな魅力を知る一コマにもなりました。

本選には4名の参加者が進みましたが、大変エネルギッシュにかつ表現ゆたかな演奏を披露したボウエン・チェンさんが第2位(1位該当なし)に選ばれました。



第2位 Bowen Qian さん



第3位 篠崎和紀さん



第4位 芦澤春奈さん



第4位 川野朝葉さん



第1位/ベートーヴェン賞/山口県知事賞
カルテットインテグラ



第1位 HONO Quartet



第3位 チェルカトール弦楽四重奏団



第4位 ウナ・カルテット



第5位 Lemond Quartet

弦楽四重奏部門

2019. 4.27 - 4.28

初の開催となった弦楽四重奏部門には10団体が参加し、大変レベルの高い大会となりました。

ゴールデンウィーク初日と重なった本選は多くの観客の皆様にご来場頂き、熱気あふれる会場となりました。

1団体50分の持ち時間で、ベートーヴェンの弦楽四重奏曲と20世紀に書かれた音楽を演奏し、完成度の高い演奏を披露したカルテットインテグラとHONO Quartetの2団体が1位を獲得しました。また、印象ののこるベートーヴェンの演奏を行った団体に送られるベートーヴェン賞にはカルテットインテグラが選ばれ、これを受けて両部門を通して送られるグランプリも受賞されました。